

資 料 提 供

令和4年9月8日

里山振興室 越田・南

内線 4752

外線 (076)225-1648

東京農業大学インターンシップ研修での知事激励について

石川県では、平成23年6月の世界農業遺産「能登の里山里海」の認定を機に、開発途上国における世界農業遺産の認定や地域活性化に貢献するため、開発途上国の自治体職員など海外からの研修生を積極的に受け入れてきました。

こうした中、より実践的な研修を受講したいという開発途上国の研修生からの要望に応えるため、今年度からインターンシップ研修を新たに実施することとなりました。

インターンシップ研修の実施にあたっては、開発途上国の地域活性化に資する人材の育成に積極的に取り組み、様々な国からの留学生が在籍する東京農業大学の留学生等を継続的に受け入れることとし、本年3月、同大学と連携協定を締結したところです。

今般、連携協定に基づき、東京農業大学インターンシップ研修を初めて実施することから、知事による参加学生への激励を下記の通り実施いたします。

記

- 1 日 時 令和4年9月11日（日）16:30～17:00
- 2 場 所 石川県立歴史博物館（2階ワークショップルーム）
- 3 参 加 者 東京農業大学の学生 18名
東京農業大学海外協定校の学生（タンザニア、ケニア）10名
ほか引率教員
- 4 次 第 ①今回の研修概要説明（東京農業大学教授 宮浦 理恵）
②参加学生代表から決意表明（東京農業大学留学生 リー ローラ）
③知事からの激励（石川県知事 馳 浩）
④参加学生と知事との歓談
⑤記念撮影
- 5 研修全体の日程及び内容 別添のとおり

令和4年度 東京農業大学インターンシップ研修 日程表

日	曜日	分野	場所	内容
9/11	日	移動	小松空港・金沢駅	集合(移動手段:大型バス)
		見学	近江町市場	・県内で販売されている地域食材の市場調査 ・商品陳列方法や品ぞろえ、お客様への接遇の学習
			石川県立歴史博物館	・地域の農業や食文化とつながる地域的背景の理解
		講義	青少年交流の家	・「石川県の農業について」(講義) 研修全体の理解を深めるための地域概要、農業政策把握
9/12	月	農産物直売所 就業体験①	JA能登わかば 神子の里	<ul style="list-style-type: none"> 〈直売所における就業体験を通じて、地域振興や所得向上に向けた取組み、ノウハウを習得〉 ・販売管理、実習 ・市場調査、商品の調達方法、生産者への売れ筋商品の情報提供方法等の習得 ・付加価値化実習 ・地域産品を中心とした品揃え、6次化の手法等の習得 ・安全安心実習 ・食品表示、トレーサビリティ、GAP等の取組、実務の習得
		講義	青少年交流の家	・「世界農業遺産「能登の里山里海」について」(講義) 世界農業遺産の認定と、それを活用した地域の活性化
9/13	火	農産物直売所 就業体験②	農事組合法人やまびこ 株式会社ゆめうらら 農事組合法人なたち	<ul style="list-style-type: none"> ・直売所への納入実習 ・生産性向上に向けた先進技術(スマート農業)の実習 ・農産物の加工実習
9/14	水	農家民宿 就業体験①	春蘭の里	<ul style="list-style-type: none"> 〈農家民宿における就業体験を通じて、地域振興や所得向上に向けた取組み、ノウハウを習得〉 ・農家民宿の経営と接遇(おもてなし)実習 ・地域の食材を活用した食事の提供実習 ・体験メニューの提供実習
9/15	木	農家民宿 就業体験②	春蘭の里	・地域資源を活用した体験メニューの考案、集客のための情報発信実習
			能登ワイン(株)	・体験メニューの提供実習
		見学	のと里山里海ミュージアム	・地域の農業や食文化とつながる里山里海について学習
9/16	金	講義 グループワーク 成果発表	青少年交流の家	・プレゼンテーション(成果発表)準備
				・東京農業大学教員による今回の研修とりまとめ講義、 グループディスカッション
				・プレゼンテーション(成果発表)
9/17	土	講義	青少年交流の家	・東京農業大学教員による講評・修了式
		移動	小松空港・金沢駅	解散